

- 33 ワイパーにこびりつきたる春の雪
- 32 おだやかに暮れて建国記念の日
- 31 浜風に焼き牡蠣誘ふ二番線
- 30 孫娘婚の決まりぬ梅真白
- 29 寒卵割ればとびだす黄身ふたつ
- 28 にわたずみ空に流れる春の雲
- 27 前方の薄き三日月春寒し
- 26 風呂吹きを吹いて建国記念の日
- 25 国旗見て再認識や建国日
- 24 茎立ぬジャングルジムの四隅かな
- 23 昼前にもう溶けてをり今朝の雪
- 22 春愁のシヨートメルや友が癌
- 21 咲き満てる盆紅梅に床狭し
- 20 黒猫の闇にうごめく浮かれ猫
- 19 開店前並ぶ女性やバレンタイン
- 18 豆の花羹の添え手の間より
- 17 偕老の曇りガラスや春の雪
- 16 優先座席に着膨れ拵ぐ競輪紙
- 15 呉線の朝から混みし牡蠣まつり
- 14 丈低く野にたんぼぼのほつほつと
- 13 雨滴きらきら建国記念の日の松葉
- 12 夕煙り芽吹く林の合宿所
- 11 霞むるや山褰失せて薄彩絵
- 10 冬芽ふく木肌のあらき古木かな
- 9 白き鳩舞いて飛び去る冬田かな
- 8 啓蟄や総代離れ肩軽し
- 7 春きざす村の役終え夢は何
- 6 真つ白き遍路姿の朝一步
- 5 軽音楽メドレー軽し春の宵
- 4 建国の日や穏やかに日の出ずる
- 3 茅葺き門に道しるべてふ盆の梅
- 2 うすらいや生き物めいて流れおる
- 1 お昼にね大根抱え妻戻る